

スポーツ 川越

発行 川越市体育協会



あいさつ

川越市体育協会会長 関口正録

1972年(昭和47年)川越市体育協会が、25周年の記念行事を行ってよりはや9年、来年(1982年)は、35周年を迎えることとなります。

過ぎ去った、1970年代、変動の年代だといわれました。たしかに政治、経済、社会に大きな変動のあった10年といえましょう。

こうした時代背景にともなって、スポーツ界もまた、激動の10年間であった。オリンピックを頂点とする、アマチュア精神の薄れていく、競技スポーツの存り方、体力づくりを目標にしたスポーツの大衆化とその人口の急増、種目の多様化等、はげしい変化が起っており、この動向は、80年代に一層拍車がかかり、好むと好まざるにかかわらず、アマスポーツが1980年代の「新しい波」への対応を迫られることになるでしょう。

いずれにしても、アマスポーツのリーダーとして、又、第一線で活動する体協として、スポーツの原点を再確認するとともに、今迄の存り方を抜本的に見直し、新しい時代に対応する、基本体制の整備を急がなければならない時期にあると思います。

本年度、その第一歩として体協内部に新しく3委員会を設けて理事全員の合意と参加により、積極的にチャレンジすべく活動が開始されたのであります。

こうした、新しい胎動をベースに、変動していくスポーツ需要の増加に応えられる強固な組織づくりを通して、市民の身心、共の向上に寄与するよう努力し役目を果たしていきたいと考えております。

「スポーツ川越」の発刊に当り、指導者のみなさんが自からも研鑽に励まれるとともに、スポーツの効用と正しい利用の仕方を一層広め、新しい時代に適應した魅力ある人間育成に、気概と情熱をもって努力されることを切望致します。

終りに広報委員会のみなさんに、御骨折を感謝しあいさつと致します。

理事長
副理事長

岡野安夫
岩井徳十
関口 紘三郎

体育協会の組織

事務局
川越市元町1-3-1
(川越市教育委員会)
保健体育課内
0492-24-8811 内線316

会長
副会長

関戸正録
竹内克怡
印藤康
根一夫
関口 正録

団 体 名	氏 名	住 所	自宅電話	勤務先電話
野 球 連 盟	田 島 利 男			
卓 球 連 盟	茂 田 松 藏			
軟 式 庭 球 連 盟	黒 沢 義 男			
バレーボール連盟	大 谷 武 史			
バスケットボール連盟	島 村 勇			
サ ッ カ ー 協 会	栗 原 忠 男			
柔 道 連 盟	荻 野 政 雄			
剣 道 連 盟	水 野 仁			
弓 道 連 盟	鈴 木 哲 郎			
空 手 連 盟	牛 山 敏 夫			
陸 上 競 技 連 盟	武 山 正 伸			
水 泳 協 会	江 守 秀 男			
ス キ ー 連 盟	田 嶋 伸 恭			
ク レ ー 射 撃 協 会	栗 原 博 司			
ラ イ フ ル 射 撃 協 会	村 田 泰 次			
ス ケ ー ト 連 盟	須 賀 憲			
体 操 連 盟	沢 田 精 一			
小 学 校 体 育 連 盟	河 野 哲 夫			
中 学 校 体 育 連 盟	新 井 孝 次			
高 等 学 校 体 育 連 盟	鈴 木 和 夫			
大 学 体 育 連 盟	三 浦 邦 彦			
レ ク リ エ ー シ ョ ン 協 会	飯 島 文 雄			
バ ド ミ ン ト ン 連 盟	小 川 司			
少 林 寺 拳 法 協 会	矢 島 隆 夫			
壮 年 ソ フ ト ボ ー ル 協 会	斉 藤 治 夫			
ス ポ ー ツ 少 年 団 本 部	山 本 常 雄			

表彰

十月十日(体育の日)、市民体育館において開催されました、第三十三回市民体育祭総合開会式の席

上で、昭和五十五年度の体育功労者及び優秀選手

の表彰が行われました。

体育功労者は、体育・スポーツの振興に著しく功

績のあったものに対して、また優秀選手は、県大

会、関東大会・全国大会に出場して、優秀な成績

をおさめたものに対して贈られるものです。

体育功労者

松橋貴久美(小仙波町二)レクリ

ーション

茂田 松蔵(菅 間)卓 球

飯島 利三(中原町二)バレーボ

ール

黒沢 義男(的場一)軟式庭球

井上 清(並木新町)陸上競技

福島 信夫(的 場)野 球

優秀選手

小学生九十八名、中学生九十九

名、高校生七十五名、一般二十一

名 合計 二九三名

特に、パイオニア川越工場(軟式野球)は国民体育大会に連続出



場しています。

また、川越商業高校女子バレー

ボールは、毎年全国大会等に出場

し優秀な成績をおさめています。

あなたの体力は？

壮年体力テストの結果

文明の発展に伴い、成人病が多発している現在、自分の体力について認識を持ち、いかに体力を保持増進していくかが大きな課題となつてまいりました。

そこで、体力テスト判定員・体育協会・体育指導委員の協力により、三十才以上の方を対象に、次のようなシステムで体力テスト会を実施いたしました。

一、壮年体力テスト結果(全国平均との比較)(左表参考)
二、考察 運動に親しんでいる受検者が多かったこともあって本市の壮年の体力は、日本人の体力の標準値よりも優れている種目が多かったが、急歩についてやや劣っていました。急歩は、心肺機能との係わりが非常に大きいので心肺機能が

を高める努力をする必要があります。

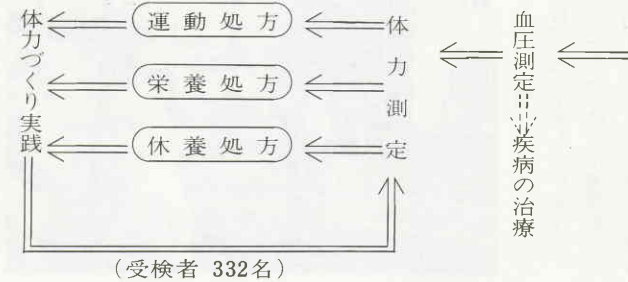
そこで日常の運動において時間・強度・頻度を考慮し、少なくとも五分間以上運動を続けることが大切です。

この点からもう一度、運動の行い方を検討する必要があります。

を高める努力をする必要があり

ます。そこで日常の運動において時間・強度・頻度を考慮し、少なくとも五分間以上運動を続けることが大切です。

この点からもう一度、運動の行い方を検討する必要があります。



(男子) 急歩：1,500m

		30才代	40才代	50才代	60才代
反復横とび(回)	市	45.0°	42.4°	38.3°	35.3°
	全国	42.5	40.0	36.4	32.1
垂直とび(cm)	市	53.1°	48.6°	41.4°	36.2°
	全国	50.1	44.1	37.7	31.9
握力(kg)	市	48.7°	46.3°	44.1°	40.1°
	全国	46.0	44.1	41.6	36.7
ジグザグドリブル(秒)	市	16.4°	17.9°	21.4°	24.8°
	全国	18.3	21.4	24.6	28.2
急歩(分)	市	11.6°	12.2°	12.9°	14.4°
	全国	11.2	11.7	12.1	12.9

(女子) 急歩：1,000m

		30才代	40才代	50才代	60才代
反復横とび(回)	市	39.3°	39.2°	33.8°	32.3°
	全国	37.5	35.4	31.5	27.5
垂直とび(cm)	市	35.3°	32.8°	27.5°	22.0°
	全国	32.2	27.5	22.6	17.4
握力(kg)	市	33.3°	33.0°	28.7°	28.3°
	全国	29.5	28.3	25.6	21.7
ジグザグドリブル(秒)	市	18.7°	18.2°	21.8°	21.2°
	全国	19.5	21.5	23.7	27.4
急歩(分)	市	8.5°	8.6°	9.5°	11.9°
	全国	8.7	9.0	9.4	10.2

団体だより

レクリエーション 協会

市内で健全なレクリエーション活動を行っている三団体の連合体です。左に各団体の概要をご紹介します。

◎川越市民踊連盟

市内三十五地区の民踊グループが加盟している団体です。グループでの週一回の練習例会、総合練習会、発表会等の外、県・市行事への参加、外部催し事への

賛助出演、施設慰問、講師派遣など多彩な活動を続けています。連絡先 松橋貴久美

◎川越市フォークダンス連盟

一時休止状態にあった連盟ですが、一昨年再組織され、フォークダンスの普及発展に懸命の活動をしている団体です。週一回の昼間と夜間の練習会を初めとし、県・市行事への参加、外部催し事への賛助出演、講習会、講師派遣等活発な活動を行っています。連絡先 飯島文雄

◎川越レクリエーション同好会

オリエンテーリング、ゲーム、レクダンス、インディアカ等の指導普及を目的として活動している団体です。諸行事主催、県・市行事への参加、講習会、講師派遣等ユニークな活動を続けています。連絡先 今井武夫



体育指導委員

連絡協議会

千葉市社会体育の現状を把握し本市社会体育に生かしていきたいと考え、千葉市コミュニティセンターを視察いたしました。



本会では、豊かな地域社会づくりを目指して活動しています。

そのためには体育指導委員の資質の向上を図ることが大切であると考へ、次のような研修会を計画し、実践しています。

また、川越市には現在一〇〇名の体育指導委員(各校区二名〜七名)がいますので、地域、住民のスポーツ活動について質問等がありましたらご相談下さい。

一、ゲートボール実技講習会
この講習会により、ルールの共通理解を図ることができました。

二、県外研修会

三、リズムなわとび・インディアカ実技講習会

県なわとび協会の久保田事務局長の指導のもと、汗をかきかきリズムなわとびに励みました。

インディアカゲームでは全員が燃えて、闘争本能がかきたてられました。

四、講演会

指導者として県立教育センター第三研究室部長、栗田憲昭先生を招き、「子供の喜ぶ教え方」という演題で講演が行なわれます。

五、その他

○少年ソフト・少女スポーツ大会の計画・運営にあたっています。

○現在婦人ソフトボールの普及について話し合っています。

スポーツ少年団

昭和五十年に川越市体育協会の専門部として、川越市スポーツ少年団本部が設置され、それ以前に各地で独自に活動していたサッカー、剣道、野球等各クラブが登録されて、現在まで順調に発展してきました。

昭和五十六年一月一日現在では七種目四十三団体、二六九九名の団員が登録されています。

種目別に見ますと、野球十六団体、サッカー十五団体、バレーボール六団体、剣道二団体、体操二団体、バスケットボール一団体、陸上一団体となっております。おのの単位団ごとに、週一回三時間あるいは毎日一時間とそれぞれ活動しています。

また、年令の範囲は原則として小学校三年生から六年生までとなっていますが、二年生以下の団員がいる単位団も見受けられます。スポーツ少年団本部としては、団員を対象にした体力テスト会、団員と父兄を対象にした体育祭、元旦マラソン大会、また、指導者の養成を目的として、各単位団の指導者を対象に開催される指導者研修会や講演会等の行事を行っています。

なお本部行事とは別に現在、団員の基礎体力の向上を目指す基礎体力づくりの指導手引きを作成するため、専門委員会を設けて、研究討議を行っています。



記 録

報 告

負けてたまるか！

女子選手 大ハッスル

第九回市民ロードレース大会が十一月二十三日伊佐沼畔で、曇天無風という好コンディションの中で行われ、三三二名の参加者で各種目に熱戦が展開されました。

最高タイムは二三〇mでは小沢茂さんの七分二十三秒、四六〇mでは永田勝愛さんの十四分三十三秒でした。

今回は三十四名の女子選手がオープン種目として参加し、中、高生の部では小泉園さん(東中)が、一般の部では波多野千恵子さん(大塚新田)がそれぞれ優勝し、大会に花を添えました。次回は女子の部も新設せよとの声も関係者の間でささやかれています。

大日本印刷 V2

第九回川越市民駅伝競走大会が十二月十四日、伊佐沼畔で二十七チームが参加行われました。

各種別優勝チーム

実業団の部……大日本印刷
スポーツ団体：中体連(城南中)
中学の部……霞ヶ関東中

本市の体育施設は……

視察研修会

十一月二十九日、三十日に恒例の体協視察研修会が、静岡県熱海市において、盛大に開催されました。

今回は、昨年十月に退任された斎藤芳一前教育長の送別会を兼ねて行われましたので、参加者も六十二名という大人数でした。

またそれに先がけて、東京都足立区総合スポーツセンター総合体



育館を視察しました。

近代建築のこの総合体育館は地上五階地下二階で、大小体育室、柔道場、剣道場、弓道場、エアライフル場、アスレチックルーム、スポーツサウナ、スポーツ体力相談室等を備えています。

大きな特色としては、太陽の光をふんだんに取り入れることで、省エネ対策としていることです。

本市の体育施設を考えると、ただ感心するばかり――

関口会長年頭に抱負を語る

賀詞交換会

一月十日(土)、川越福祉センターにおいて、体育関係者賀詞交換会が二〇〇名を越える参加者を集め盛大に開催されました。

スポーツの振興とともに、内容が多様化されてきた今日、さまざまな問題が浮き彫りにされてきました。そこで、体協では、組織、指導者、広報の三つの専門委員会を設置し、市民の要望にこたえていきたいと考えます。

単位団を含めて自主性の確立と組織の充実を計る。一種目の技術指導者でなく、幅広いスポーツ指導者としての人間づくり・多様化に応え、一人でも多くの参加と合意を得る、コミュニケーション媒体、関係者のご協力を願う。



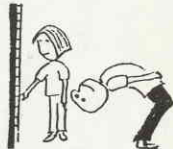
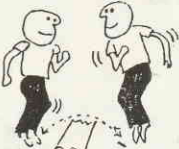
家庭でできる体力テスト

(ファミリー体力チェック)

このテストは、特別な測定器具を使わず、どんな家庭でも気軽にやれるものだけを取り上げ、子供でもお年寄でも仲よくやれるように考えてあります。

テストの結果は、総合点で評価する性格のものではありませんが、参考までに標準を示すと、四種類のうち三項目が3点、一種目が4点、合計13点でないとい体力的に相当落ちているということになります。

テストの実際

種目	やり方	判定の仕方
 空気いす	壁に背をつけ、腰と膝がほしい直角になるような姿勢を何秒間維持できるかを計ります。	腰が落ちはじめるまで計る。 30秒以内…1点、31～60秒…2点、61～90秒…3点、91秒以上…4点
 あし習字	上図のような姿勢で両足をそろえたままあげて空間に数字を1から順に書いていきます。	書けた数字がいくつまでだったかで判定9まで…1点、10～15…2点、16～21…3点、22以上…4点
 さかさ富士	目盛をつけた細長い紙に背を向け、1m離れた所に立ち頭を後ろに倒して背をそらせて行きます。	何cmのところまで見えたかを測定。60cm以下1点、61～80cm…2点、81～100cm…3点、101cm以上4点
 タオルとび	両足をそろえてタオルのわきに立ちます。軽くタオルを20回とび越して下さい。(30秒間測定×2)	直前と直後の脈の増加数によって判定。増えた数30以上…1点、21～29…2点、11～20…3点、10以下…4点

お知らせ

スキー教室

(バツジテスト)

期 日 三月十三日(金)から
十六日(日)

場 所 志賀高原 一の瀬

会 費 二〇、〇〇〇円

定 員 八〇名(申込み順)

参加者打合せ会

三月四日(水)午後七時

市民会館会議室

申込み 市教委

保健体育課へ会

費を添えて。



第三十三回 市民体育祭 スキーの部

期 日 三月一日(日)午前九時

場 所 湯沢国際スキー場

種 目 回転・大回転

種 別 壮年(三十五才以上)

少年(十九才以下)

女子

成年一部・二部

参加費 無料

参加者打合せ会

二月二十五日(水)午後

七時、市民会館会議室

申込み 二月二十一日(土)まで

に市教委保健体育課へ

※ 現地集合・現地解散にて行

います。

第三十三回市民体育祭 スケートの部

期 日 三月七日(土)午後七時

場 所 東武川越スケートセンタ

種 目 小学生男女・中学生男女

種 別 小学生女子・一般女子

五〇〇M、一〇〇〇M、

高校生男子・一般男子

五〇〇M、一〇〇〇M、

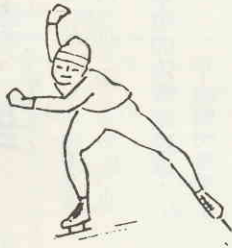
高校生女子・一般女子

一五〇〇M、三〇〇〇M

参加費 一〇〇〇円(傷害保険料)

申込み 二月二十一日(土)まで

に市教委保健体育課へ



専門委員会

組織委員会

この委員会では、体育協会・単位団体の組織の強化、会員の登録制度、体育協会の法人化、財政問題の四つの柱を立て、活動していきます。

第一回の会議では、本市の体育行政の現状、各種体育団体の役割又体育協会のあり方等の統一理解をはかり、今後の方向づけを話し合いました。

当面は体育協会加盟単位団体の組織の強化に重点を置き、単位団体の現状をより正確に把握するために、大会・講習会等の事業内容予算収支や、会員役員の編成等を調査し、今後の活動にいかしていきたいと思ひます。

指導委員会

社会体育の普及には、体育施設の充実と指導者の育成が課題となつていきます。

そこで、指導委員会では埼玉県競技連盟以上の認定を受けている指導者(但し、剣道、柔道、弓道

総合体育施設建設に関する 請願にご協力を

市体育協会では、スポーツ人口の増大に伴って、市民の強い要望でもある、日常身近でスポーツ活動に対応でき得る総合的な体育施設建設が、本市体育・スポーツ振興上緊急の課題と考え、市議会に請願書を提出してまいります。ご協力下さいますようお願いいたします。

編集後記

川越市の体育協会設立以来始めての体協自身の広報紙を作るに当り広報委員の面々が勝手がわからずとまどいました。何分にも限られた紙面の中で川越市のスポーツを充分市民の皆様理解していたくためには文章、写真の配列等充実したものを作り、見て楽しく読みやすくするための工夫等々広報委員会を何回も開催して編集に当りました。写真等も数多くの中から選びどうか第一号の発行にこぎつきました。行き届かない点多々あると思いますが今後皆様の御指導をいただきより良いものにしてまいります。なお御投稿いただきました皆様には、心より御礼申し上げます。

広報委員会

広報委員会では次のようなねらいのもとに、春・秋二回「スポーツ川越」を発行することになりました。

一、ねらい
川越市体育協会及び他の体育団体の活動を多くの人々に理解していただく。

二、主な記事内容
○スポーツ関係のプログラムの案内に関すること。
○スポーツ行事の結果・記録・報告に関すること。

○その他住民の意見や、会議の要約、各連盟等の紹介。